

各位

公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構

設立 40 周年記念 年金シニアプランフォーラム

『これまでの 40 年、これからの 40 年』

開催のご案内

謹啓 歳末の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当法人は、昭和 53 年 2 月 1 日に「財団法人年金制度研究開発基金」として設立され、その後名称等の変遷はありましたが、平成 30 年 2 月 1 日をもって 40 周年を迎えます。これまで当法人に
対しお寄せいただきましたご支援、ご鞭撻に対し、改めて厚く御礼申し上げます。

法人設立当時は、人口高齢化は必ずしも一般に広く認識された課題ではなく、また、年金もまだ
成熟途上にありました。その後日本では予想以上に少子高齢化が進み、今や世界に類を見ない超高
齢国になっています。年金の役割も増大し、今日では老後生活を支える中心的な制度となっていま
す。

少子高齢化は今後さらに進み、40 年後の 2058 年には、日本の総人口は約 9,500 万人、65 歳以
上人口割合は 38.0%になると見込まれています¹。このような姿から、日本の将来を暗いもののよ
うに見る向きがあります。また、年金の持続性などを巡る厳しい議論も予想されるところです。し
かし、本来「長寿」は喜ぶべきおめでたいことです。高齢でも元気で生きがいを持って生活できる
人が多ければ、決して暗い社会ではありません。年金についても、制度改正はあるとしても、重要
な役割を果たし続けていくものと考えます。

本フォーラムでは、立命館アジア太平洋大学の学長に就任されることになった²出口治明先生に
ご登壇いただきます。社会経済状況の変化を踏まえ、年金その他の社会保障のあり方や日本人の生
活などについて、これまでを振り返り、将来を展望する観点から、当法人の理事長及び理事を交え
た 3 人とともに考えていきたいと思えます。

これらの諸課題に広くご関心をお持ちの方に、本フォーラムがお役に立てば幸いに存じます。

謹白

記

1. 概要

- ・日 時 : 平成 30 年 2 月 1 日(木) 13:30~17:00 (受付開始 13:00)
- ・会 場 : 全社協「灘尾ホール」(新霞が関ビル) 千代田区霞が関 3-3-2

2. プログラム

講演 1 「公的年金保険は破たんしない、適用拡大こそがわが国の課題」【予定時間 13:35~14:15】

出口 治明 (立命館アジア太平洋大学 学長)

講演 2 「日本の公的年金制度 これまでの歩み」【予定時間 14:15~14:55】

高山 憲之 (年金シニアプラン総合研究機構 理事・研究主幹)

¹ 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成 29 年推計)」における出生中位(死亡中位)推計によります。

² 平成 30 年 1 月 1 日にご就任の予定です。

講演3「老後の備えを考える 行動経済学から学ぶ知恵」【予定時間 14:55~15:35】

西村 周三 (年金シニアプラン総合研究機構 理事長)

鼎談 【予定時間 15:50~17:00】

講演者3人

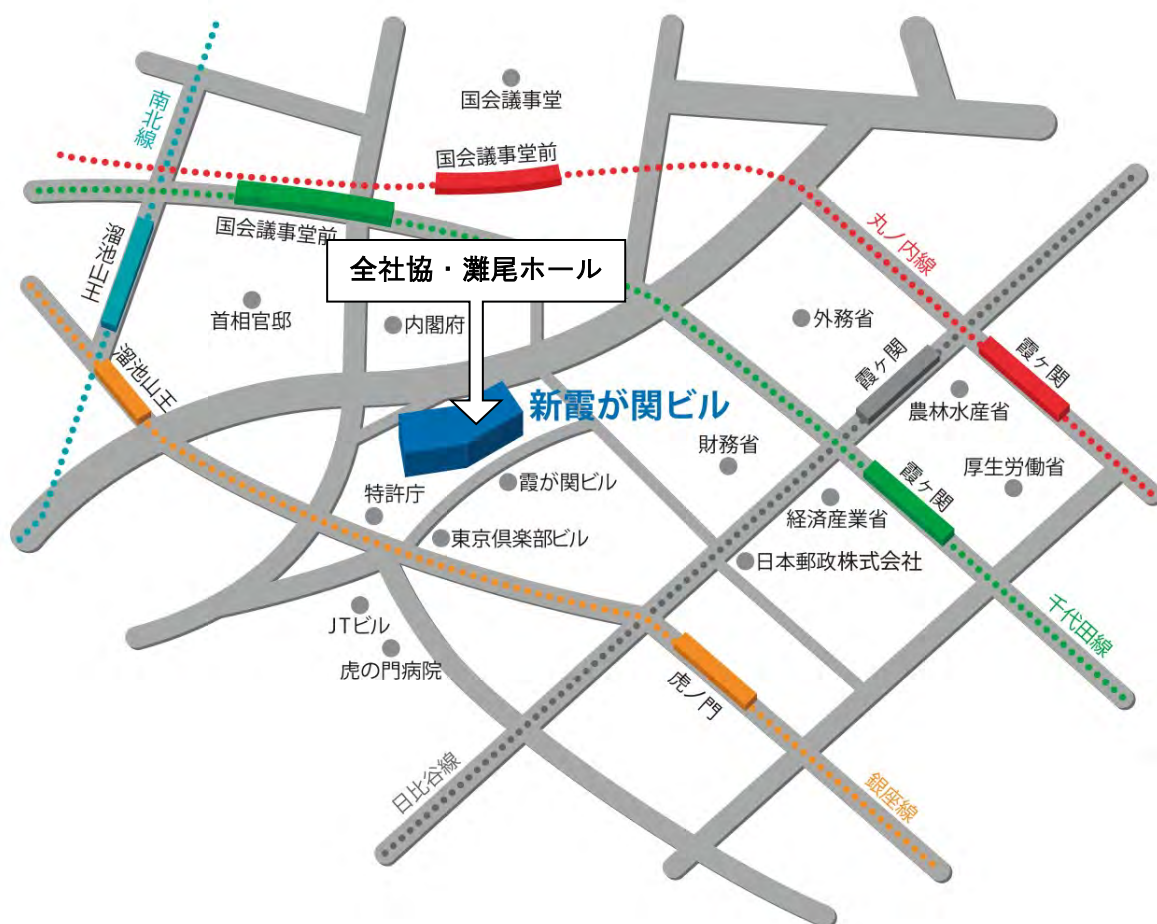
3. 参加費 無料

4. 申込要領

別紙「参加申込書」にご記入の上、平成30年1月25日(木)までに、FAX(03-5793-9414)にてご送付ください。

なお、ご応募多数の場合には、先着順(賛助会員を優先)で締め切ります。

<会場案内図>



<交通案内>

- ・ 地下鉄銀座線：「虎ノ門駅」5番出口より徒歩5分
- ・ 地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線：「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分

以上

年 月 日

設立40周年記念 年金シニアプランフォーラム参加申込書

開催日時 平成30年2月1日（木） 13：30～17：00
開催場所 全社協「灘尾ホール」
送信先 **FAX：03-5793-9414**
参加申込〆切 1月25日（木） 応募者多数の場合は先着順

団体名		
	1	2
ふりがな		
参加者氏名		
部署・役職		
住 所		
Tel		

◎ 申込要領

- ・定 員：300名（定員になり次第締め切らせていただきます）
- ・参加者が3名以上の場合は、この用紙をコピーしてお申込み下さい。
- ・当日、この参加申込書を受付にご提示下さい。

問合先 〒 108-0074 港区高輪1-3-13 NBF高輪ビル4F
（公財）年金シニアプラン総合研究機構 担当：宮田・岡村
TEL：03-5793-9411
ホームページ： <http://www.nensoken.or.jp/>